

堺市子ども読書活動推進計画 つながる・ひろがる 堺っ子読書活動 (令和7年度改定版) (案) 概要



概要 (第1章)

- 「子どもの読書活動の推進に関する法律」(H13.12)に基づき、本市の子ども読書活動推進の基本的な方針と取組を明らかにするもの。
- 上位計画である「堺市基本計画2025」や「堺市SDGs未来都市計画」、「第3期未来をつくる堺教育プラン」をはじめ、関連計画との整合を図る。

現状と課題 (第2章)

■ 国の動き

- 視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律 (R1.6)
- GIGAスクール構想 (R1.12)
- 第6次学校図書館整備等5か年計画 (R4.1)
- こども基本法 (R4.6)
- 第五次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画 (R5.3)

■ 子どもの読書活動を取り巻く現状

- 令和元年度の大府調査では、本を読まないと回答した子どもの読書をしない理由として、「文字を読むのが苦手」と回答した割合が小学5年で28.8%、中学2年で16.1%、高校2年で16.6%である。
- 文部科学省の調査では、平日1日当たり、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴を2時間以上している本市の児童・生徒の割合は、平成29年度と令和4年度で比較すると、小学6年生が約3倍、中学3年生が約1.5倍となっている。また、全国平均と比較して、本市の割合が高い状況にある。
- 文部科学省の調査では、通常の学級に在籍する児童・生徒の内、「読む」又は「書く」に著しい困難を示す、特別な教育的支援を必要とする児童・生徒の割合は、平成24年に2.4%であったのが、令和4年には3.5%に増加している。
- 本市の外国人人口は増加傾向にある。国勢調査では、本市人口の0~14歳の人数は、平成27年と令和2年を比べると、約9.6ポイント減少しているが外国籍の人数は約22ポイント増加している。
- 全国的な調査では、電子書籍を「読んだことがある」「読んだことはないが読んでみたい」と回答した児童・生徒の割合はどの学年も約7~8割と、電子書籍に対する興味は高い。

■ 堺市の現状 (「全国学力・学習状況調査」文部科学省より)

読書が好きな児童・生徒の割合 (R5)

	堺市	全国平均
小学6年生	71.5%	71.8%
中学3年生	57.3%	66.0%

全国平均より低い

普段読書をしている児童・生徒の割合 (R5)

	堺市	全国平均
小学6年生	70.9%	75.4%
中学3年生	47.3%	62.6%

全国平均より低い

現在の取組を継続

+
社会変化を踏まえた取組の推進
多様な子どもの読書機会の確保 など

→ 施策の方向性

- 子どもの読書活動の普及・啓発
- 多様な子どもに対応した読書環境の整備・充実
- 子どもの読書活動を推進する体制の強化

計画の内容 (第3章)

基本理念

全ての子どもの豊かな心と、人生をより深く主体的に生きる力を育成し、未来を創り上げる人材を地域全体で育む

基本方針

家庭、地域、市立図書館、学校などが連携・協働し、社会の変化に対応した読書環境を整え、多様な子どもの自主的な読書活動を啓発・支援する体系的な取組を子どもの視点を取り入れながら行う。

計画期間

令和7年度から5年間

成果指標

① 読書が好きな児童・生徒の割合の増加

	R5実績※	R11目標値
小学6年生	71.5%	75%
中学3年生	57.3%	65%

② 普段読書をしている児童・生徒の割合の増加

	R5実績※	R11目標値
小学6年生	70.9%	80%
中学3年生	47.3%	55%

※「全国学力・学習状況調査」(文部科学省)

発達段階別取組

子どもへの働きかけ

- 読書のきっかけ作り、読書継続の支援
- 読書能力の発達支援
- 情報の発信
- 司書業務の体験などの図書館利用促進

保護者への働きかけ

- 保護者に寄りそった資料・情報の提供
- 保護者と地域がつながる場の提供

読書環境の整備

- 地域が連携した読書環境の整備
- 市立図書館の充実とその資源による支援
- 学校園の資料・環境の整備

- 担い手の育成
- ボランティア活動の促進
- 連携・協働の推進
- 子どもの視点の導入

取組指標

子どもへの働きかけ

	R5実績	R11目標
子ども向け読書関連イベントの開催回数	1,134回	1,300回
子ども向け本の紹介の発信回数	460回	530回

読書環境の整備

	R5実績	R11目標
子どもの利用を目的とした市立図書館の団体貸出利用団体数	217団体	250団体
18歳以下の年間新規市立図書館利用登録者数	3,557人	4,090人
学校司書等による学習活動への図書資料の提供回数	小2,450回 中377回	小2,800回 中430回

保護者への働きかけ

	R5実績	R11目標
保護者向け読書関連情報の発信回数	305回	500回
保護者向け子ども読書関連イベントの開催回数	91回	105回

推進体制の強化

毎年、堺市子ども読書活動推進会議において、子ども読書活動推進事業の進捗状況の検証を行う。検証結果は「堺っ子読書フォーラム」において報告し、ホームページで公開する。